

令和4年 5月6日(金) 中央学校給食センター

【献立名】 菜飯 牛乳 ちくわの新茶揚げ  
ひじきと厚揚げの煮物 きゅうりのおかか和え



【ひとロメモ】

## 旬のお茶について知ろう

(食文化)

5月2日は2月4日の立春から数えて、88日目の日、つまり八十八夜でした。小学校3年生の音楽で習う茶摘みの歌の歌詞も「夏も近づく八十八夜～」からはじまります。八十八夜は春から夏に移る節目の日で、この日から夏の準備を始めます。

また、お茶を栽培している地域では茶摘みが最も盛んになる時期でもあり、特に八十八夜に摘んだお茶は縁起物として大切にされています。香川県では、三豊市の高瀬町や高松市の塩江町などが、お茶の産地として有名です。

今日はお茶の粉を入れた衣でちくわを揚げています。今が旬のお茶の香りを楽しみながら味わって食べましょう。

令和4年 5月 6日(金) 第二学校給食センター

(献立名) 菜飯 牛乳 ちくわの新茶あげ  
きゅうりのおかかあえ ひじきと厚揚げの煮つけ



【ひとロメモ】

## 旬のお茶について知ろう

(食文化)

今日のめあては「旬のお茶について知ろう」です。

5月2日は2月4日の立春から数えて、88日目の日、八十八夜でした。小学校の音楽で習う茶摘みの歌の歌詞も「夏も近づく八十八夜～」からはじまります。八十八夜は春から夏に移る節目の日で、この日から夏の準備を始めます。

また、お茶を栽培している地域では茶摘みが最も盛んになる時期でもあり、特に八十八夜に摘んだお茶は縁起物として大切にされています。

香川県では、三豊市の高瀬町や高松市の塩江町などが、お茶の産地として有名です。今日は粉のお茶を入れた衣でちくわを揚げています。今が旬のお茶の香りを楽しみながら味わって食べましょう。

令和4年 5月 6日（金） 飯山学校給食センター

【献立名】 菜飯ごはん 牛乳

ちくわの新茶揚げ きゅうりのおかかあえ

ひじきと厚揚げの煮物

《今日の丸亀産の食材》  
葉ねぎ、チンゲン菜



【ひと口メモ】

## 新茶について知ろう

（食文化）

今日のめあては「新茶について知ろう」です。

立春から数えて88日目の日が八十八夜で、今年は5月2日です。お茶を栽培している地域では、茶摘みが最も盛んになる時期でもあり、特に、この日に摘んだお茶は縁起物として大切にされています。

また、香川県では三豊市の高瀬町や高松市の塩江町などがお茶の産地として有名です。

今日は、粉にしたお茶を衣につけてちくわを揚げています。お茶の香りを楽しみながらいただきます。